



哀鍵
奪われた幼馴染
For Adult Only

ざわ...

あつ...
あつたう!

私も
あつたわ!

法学部		経済学部		商学部		文学部	
00002	00128	00458	00728	01010	01225	01510	01700
00008	00145	00468	00733	01025	01230	01515	01708
00013	00152	00482	00745	01033	01242	01522	01712
00017	00178	00510	00766	01038	01248	01524	01715
00020	00198	00523	00778	01042	01251	01530	01720
00027	00226	00536	00781	01048	01256	01539	01729
00035	00245	00547	00790	01053	01262	01547	01732
00050	00262	00551	00802	01059	01263	01551	01736
00063	00277	00560	00810	01066	01270	01558	01741
00078	00280	00572	00819	01067	01272	01562	01749

ざわ



こうして大学受験に
失敗した俺は…

長い長い
浪人生活に突入
するのだった



私なら
大丈夫

祐一の事
待つてるから

そう…全ては
名雪の為…

俺の事を持って
いてくれる
彼女の為に…

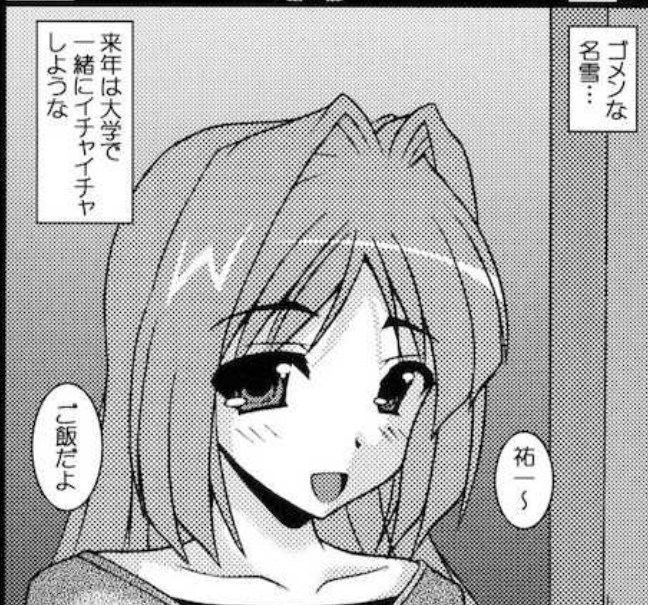


日々是決戦

欲しがりません
勝つまでは

その日から
来年の入試に
向けて

全ての欲望を
断ち切つて勉強に
励む事にした



ゴメンな
名雪…

来年は大学で
一緒にイチャイチャ
しような

ご飯だよ

祐一

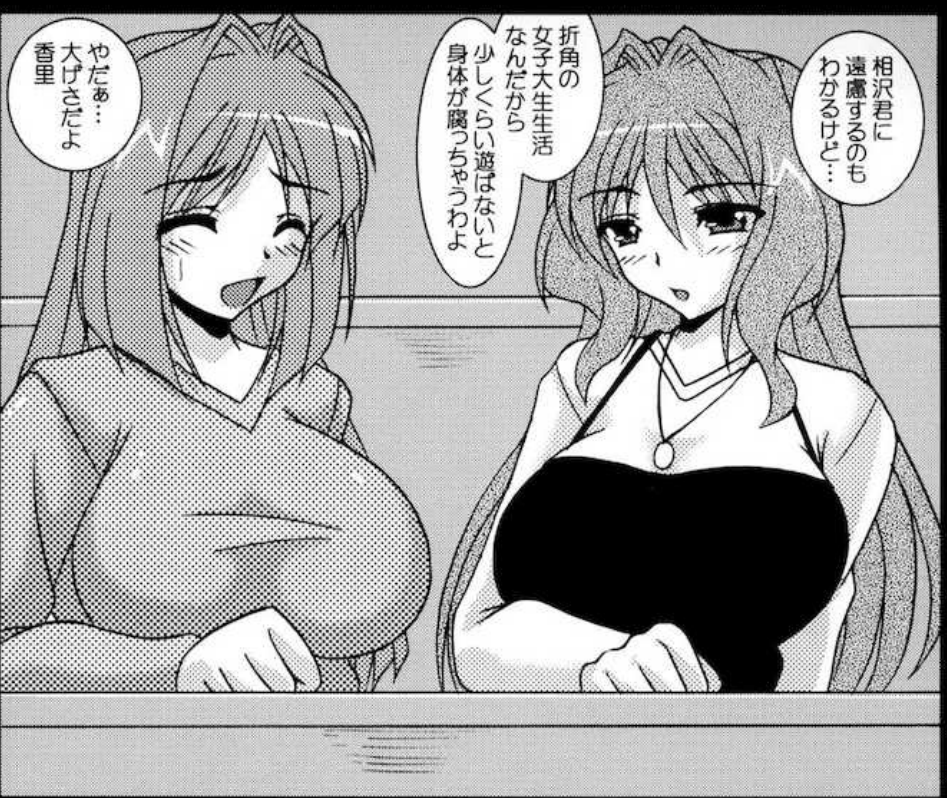
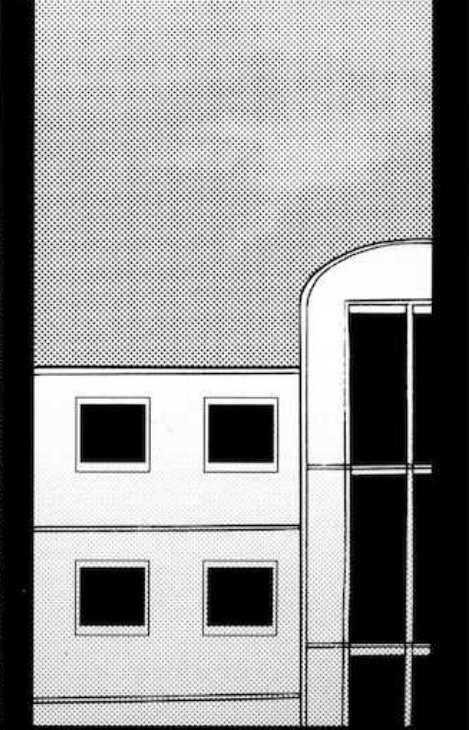


聞けば
名雪も…

ねえ
水瀬さん
一緒にカラオケ
行かない？

ごめんさい

今日はちょっと
無理かな



まともな会話も 少なくなっていました...

祐二はひたすら 受験勉強の毎日...



祐一
お夜食持っ
てきたよ

ああ
サンキユ

テーブルの上
置いておいて
くれ



確かに
このままじゃ
ダメよね

私達：
恋人同士
なんだから



名雪!!?

祐一もこんなに
頑張ってるん
だもん

少しづつ
息抜きしても
いいんじゃないかな

もじり

もじり



今夜も
遅くまで
勉強するの？

まあな

カチキ



ねえ祐一：
頑張るのは
いいけど

今からそんなに
根詰めたら
身がもたないよ

名雪？

もじり

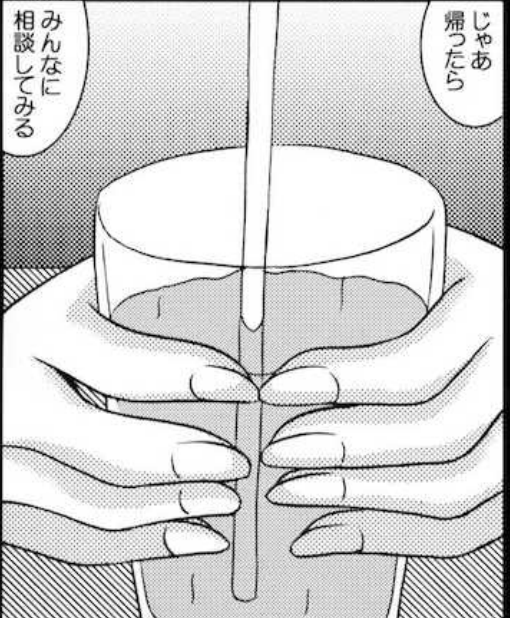


こうして
二人とも進展の
無いまま

梅雨が明け、
夏が近づいて
きました



そんな
ある日の事...





行かないや
勿体無いじゃん

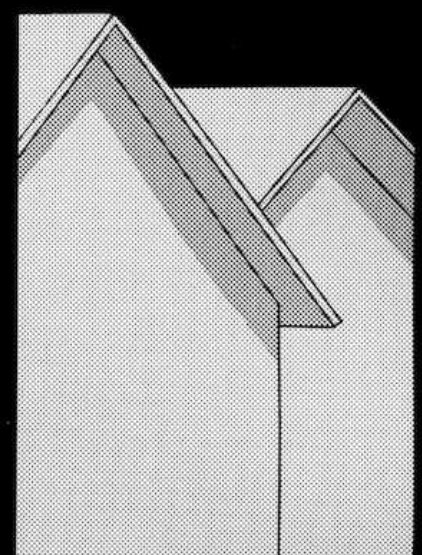
だってタタ
なんだろ?

本当に
いいの?



海?

折角だから
行ってこいよ



ああ

来年は一緒に
海行こうね♥



名雪も俺に
気を遣って
ばかりだから

うん

たまには
ハメ外して
来いよ

じゃあ
行ってくるね

こうして
私は香里と
一緒に

三治四日の旅行に
出かけること
になりました

そして
旅行当日

おはよう
名雪っ

やあ
はじめまして
水瀬さん

おお
♡

さすが
香里ちゃんの友達
レベル高いねっ

えっ!

香里の他に
男の人が...
二人!?

そ...そんな話
聞いてないよ

ちよこ
香里...

男の人が
いるなんて
聞いてないよ

だって...
行ったら
来ないでしょ?

あ...当たり
前だよ!

わ...私っ
帰るっ!

ま...待って
名雪

黙ってたのは
謝るから!

水瀬



わかった...
わかったからあ

お願いっ!
この通りだから!!!

相沢君には
絶対に内緒に
するから

ちぢ...ちぢと
香里い



お願い名雪
チャンスなの

チャンス?

助けてっ?
助けてっ?



サークルで
一番人気の
笠野先輩

この旅行で
先輩の彼女に
なりたいの



そんごう
出発しちゃうか

お話し
話もまとまった
みたいだし

香里のサークルの
先輩と一緒に
泊りがけの旅行へ
行く事になりました...

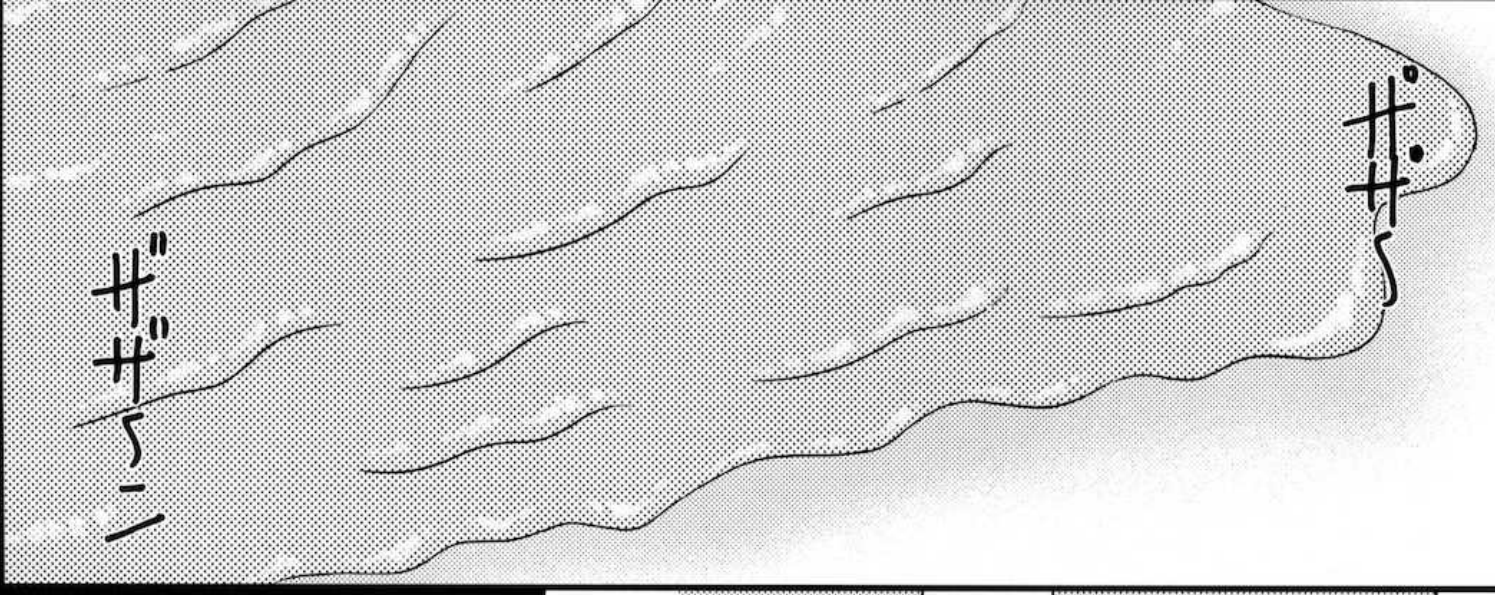
結局香里に
押し切られる形で



ありがとう
名雪♥

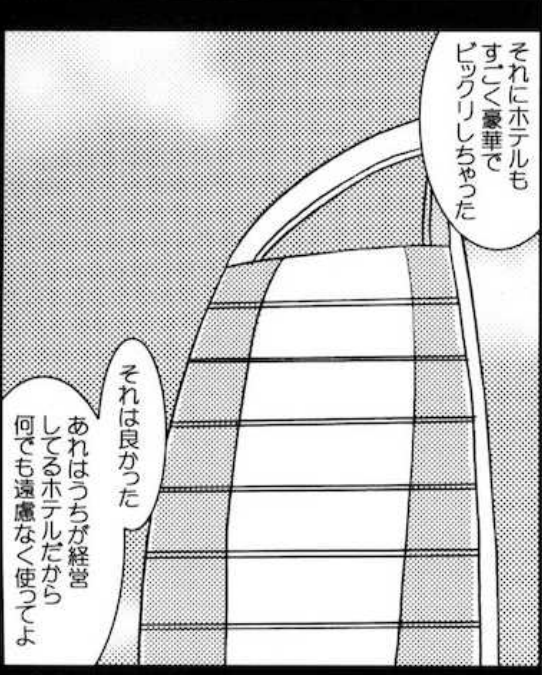
もう
香里だらあ

「ガッラッ!!!」



ガザッ

ガザッ



それにホテルも
すげえ豪華で
ビックリしちゃった

それは良かった

あれはつちが経営
してるホテルだから
何でも遠慮なく使ってよ



わっ
見て香里っ

海が
すげえ書いて
綺麗だよ

ねっ
来て良かった
でしょ



ほっ
行こうよ

ぽんぽん

あ...待って
香里



いやむしろ
彼氏がいた方が
楽しめるかもんよ♡

相変わらず
悪趣味だな



香里の友達

中々の上玉
だな♡

ああ♡

あかりが来れないって
聞いた時はどうなるか
と思ったけどな



でも香里の話だと
彼氏いるみたいだぜ

大丈夫だ
問題ない♡

ニヤ



ところで…
例のアシは持って
きてるんだろうな？

もちろん♪

たんまり
持ってきたぜ♡

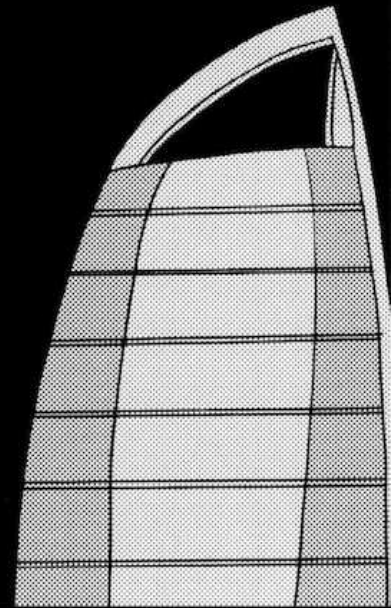


ただいま

おかえり
二人とも
遅かったね

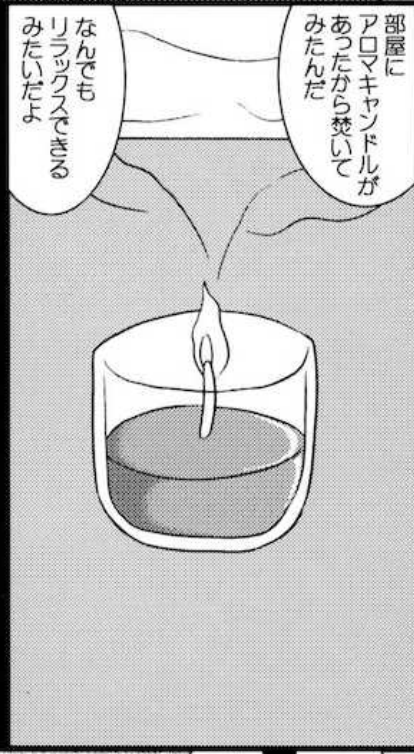
ええ♪

大浴場が
すく立派で
つつい長湯
しちゃいました♥



みんなで親睦を
深めようか♪

じゃあ一人も
戻ってきたし



部屋に
アロマキャンドルが
あったから焚いて
みたんだ

なんでも
リラックスできる
みたいだよ



あれ?
なんか甘い香りが
しますね

ああ
これね



つふふ
乾杯♥

もう
香里ったら
少したけたよ

カチニッ

旅の開放感から
でしょうか

香里に押し切られる形
なし崩しの宴会に
なっていました…



はい
お一人さん♪

でも…私…
お酒は…

いいじゃん
名雪♪

折角の旅行
なんだから



どんどん
お酒が進んで
いきました…

♡

もう少しだけと
言いながら…



このワインも
飲みやすく
美味しいよ

じゃあ…
もう少しだけ

ココロ

いいね♡

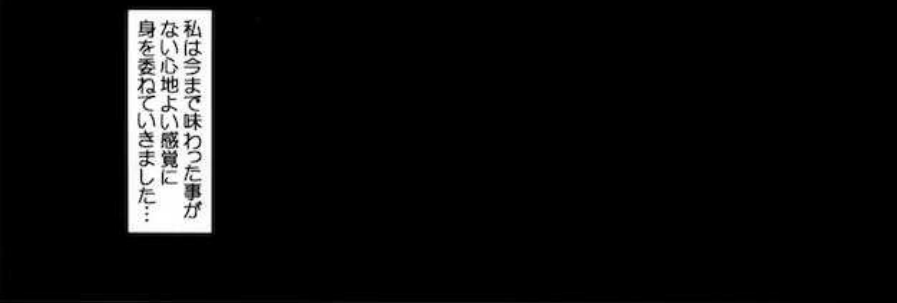


あつ

とても甘く
一日を終え疲れた
身体に染み込んで
いきました

これ
美味しい♡

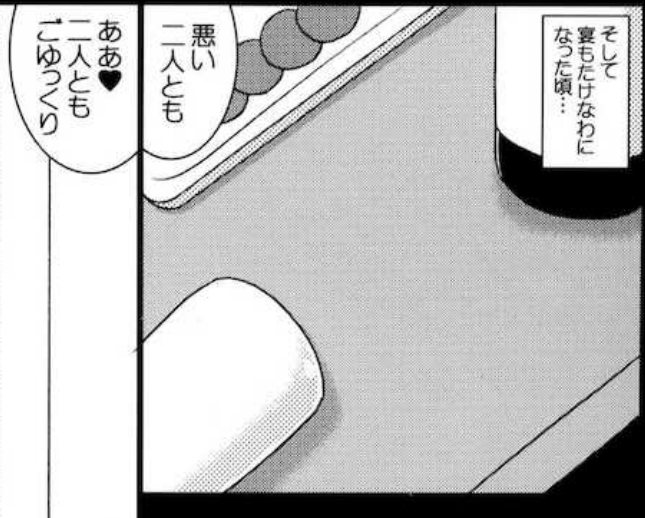
初めて飲む
お酒の味は



私は今まで味わった事がない心地よい感覚に身を委ねていきました…



ふふふ
これはカップル
誕生かな♡



そして
寝もたけなわに
なった頃…

悪い
二人とも

ああ♡
二人とも
ごゆっくり



ちよこ
香里と二人で
話したいから

少し席を
外すよ



本当ですか？

やだま

で、そりゃ七ま...

うふふ 乾杯♡

私も楽しくなって 車にお酒が進んで きました

永友先輩の話は 面白く聞き上手で



二人に かんばしい♪

カキッ

残った永友先輩と 二人で飲む事になり ました

こうして 私...

二毛も べし



いいねえ♡ 肩を抱いても 嫌がるそぶりも ないし

彼氏が浪人中で 全然構ってくれないん だっけ？

そう言えば 香里ちゃんから 聞いたけど

やっと特製の 発情アロマキャンドルの 効き目が表れてきた みたいだな

そうなんですよ、 祐一ってば 酷いんですよお

ヤンキー♡

まあ...いいか？ なんか頭がポーンと してよくわかんないし

あれ？ 私...どうして 先輩に肩を 抱かれてるの？



はあ♡ 先輩のお話 面白くて

ついつい 飲みすぎ ちゃったあ

ほわき



なんだか 身体も熱く なってきた...

頭もポーンと してきました

おお♡ 来た来た

それは少し 飲ませすぎ ちゃったわえ

ニヤ



すく
近くに...

ドキ

それは酷い
彼氏だね♥

えっ!?
せ...先輩の
顔...



デートだって
全然して
くれないし

もじ

もじ

祐一の悪気が
止まらなくなつて
いきました...

私は先輩の腕に
抱かれながら...



いくら浪人中
だからって...

ああん...
こんな大きな腕で
抱き寄せられたら

ダメなのに...きだけは
甘えたくなくなっちゃう...



いいせ♥
ご期待通り
今からのエロホビーを
たのむので胸がせめてゆるせ

ちゅ♥

ふふふ♥
うっとうしくして
浸っちゃってまあ♥



俺だったら
たとえ浪人中
でも

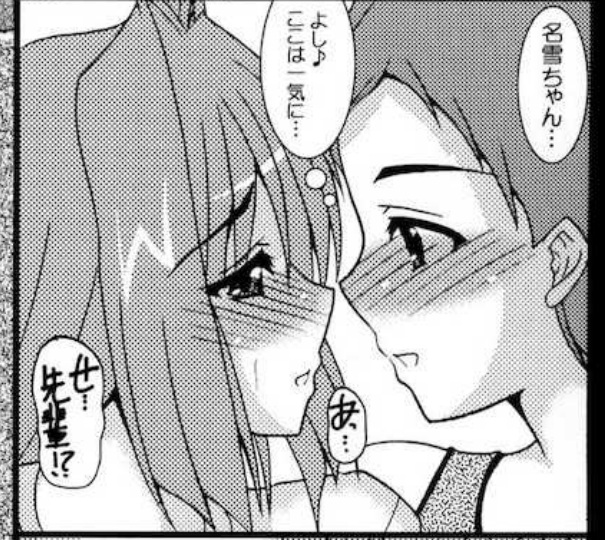
ドキ

あ...いいね
嫌がるごめんか

彼女を
放っておくなんて
絶対にしないな

ドキ

潤んだ眼で
見つめ返して
くるよ♥



名雪ちゃん...

きゅん...
きゅん...
きゅん...

せ!
先輩!?



トクニ...

先輩...

トクニ...

わ...私...
先輩にキスされての

んん...ダメ...
頭が真っ白になって
何も考えられない



大丈夫
俺に任せて♥

せめて
この旅行中くらいは
彼氏の事なんか
忘れて楽しんで
欲しいんだ



せ...先輩...
どうして...



だ...
だからって...
こんな事

ごめん
名雪ちゃんが
辛そうだったから
つい...

あ...やあ...
先輩の手が胸に

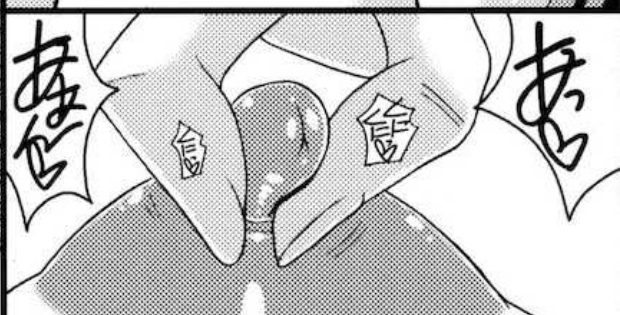


ああん...
も...もっ肌が
わからないよ...

あ...やあ...
先輩の手が胸に
ふひひ♥
アルコールと
発情アロマですつかり
出来上がってるな

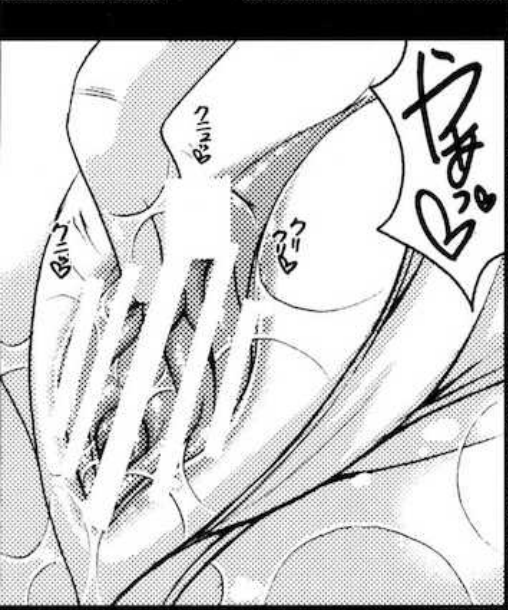
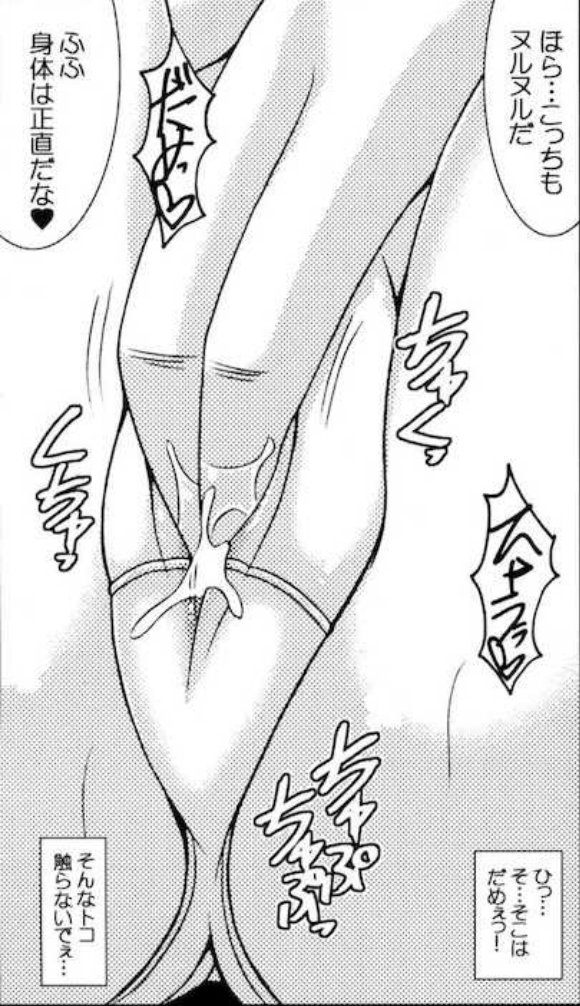


こっ見えて俺...
女の子の扱いは
慣れてるから



はあ♥
お...おっはい
直に触られて...

やあん♥
そんなにおっはい
探まないでえ





こゝこんなの
らめえ♡♡

はぁあ♡
か: 身体の奥から
何かくるの♡



あつちは
あいつらが
使ってるし

俺達の
ベッドルーム
行こうか♡

はぁ...はぁ...
それ...



派手にイッたね♡
そんなに俺の手マン
気持ちよかつたんだ

だめえ♡
こゝこれ以上
クチュクチュ
されたらあ

されたら?
指だけじゃ
物足りなく
なっちゃう?

ああん♡
ぞ...ぞんが
「はぁ」...

はぁ♡
はぁ♡
はぁ♡



いいだろ?
もっと気持ちいい「ト」
してあげるからさ♡

あゝ...

はぁ♡他の人に
弄られるのが:
こんなにいいなんて♡

こゝこれ以上
気持ちいい事だ
なんて...

ダメ...おつ回ち
きえられない

イク!?
これがイクって
ことなの?

こつして私は
強引に先輩達の寝室に
連れ込まれました

いんちき

あーん

あーん

先輩達の寝室も
甘いアロマの匂いで
満ちていました...

だ...だめ
先輩い♥

そんなとこ
蒸げないで...

ぶはあ♥
名雪ちゃんの
処女マン汁うめ

やあ♥
喘らないえ...

名雪ちゃんの
オマンコ

中也綺麗な
ピンク色だね♥

おっ♪
処女膜発見♥

本当に彼氏と
してなかったんだ

じゃあ...
名雪ちゃんの
処女マンコ

彼氏より先に
味わっちゃおう♥

誰も触れた事のない
処女地を先輩の舌が
無遠慮に這い回る...

ダメだとわかっていても
先輩の舌が送り込んでくる
愉悦と...部屋を満たす
甘い香りが私の判断力を
奪っていました...

ほらほら♪
処女膜へっへっへっ
してのわかるだろ♥

ああ...そ...
それうめ♥

いんちき

いんちき

あーん

あーん

あーん

あーん

あーん



どうしたの？
そんなに腰を
浮かせちゃって

もしかして
へろへろの
おねだりかな

やあ♥
嫌なのに身体が
勝手に動いちゃう

これじゃあ本当「
私がへろへろの
おねだりしてる
みたいだよあ♥

そ…そんな
感じ♥

あ…あ…
も…も…
いやあ…

ああん♥
そ…そんなに音立てて
吸われたら恥ずかしくて
死んじゃう

いいぜ♥
名雪のスケベ汁が
枯れるまで
吸ってやるよ



おやあ♥
クリちゃんも
はしたなく
勃起させちゃって

キ…キレ
てくさ♥

そんなに
俺に苛めて
欲しいのかな♥



い…い…
ん…ん…

ビク…

ひいつ♥
な…中紙め詰め
しながらクリちゃん
扱かれたらあ!

ひゅん…ひゅん…
ひゅん…ひゅん…
ひゅん…ひゅん…
ひゅん…ひゅん…
ひゅん…ひゅん…

処女なのに
クリコキされて
潮噴いてイクなんて…
名雪には淫乱の
素質があるのかも♥

派手に
イッたね♥

ちゅ
ちゅ
ちゅ

ちゅ
ちゅ
ちゅ

ちゅ
ちゅ
ちゅ

や…う…
嘘!?

せ…先輩の
ロガオマンロ
吸い付いて

でも…指と口だけで
こんなに気持ちいいのに…
これ以上のコトされたら…
私…おかしくなっちゃう

潮?
おしっこじゃ
ないんだ…

いっ…
いやあ…♥

ふひ♥
甘露甘露

そ…そんな
汚い♥

!?

ビクッ

命

ちゅ
ちゅ
ちゅ

男の人のそ…
こ…こんなに
大きい!?

う…嘘?
これ…
オマンチン?

ほ

はあ♥
俺ももう
我慢できない

こんだけトロトロ
すればもう充分だろ♥

かさ

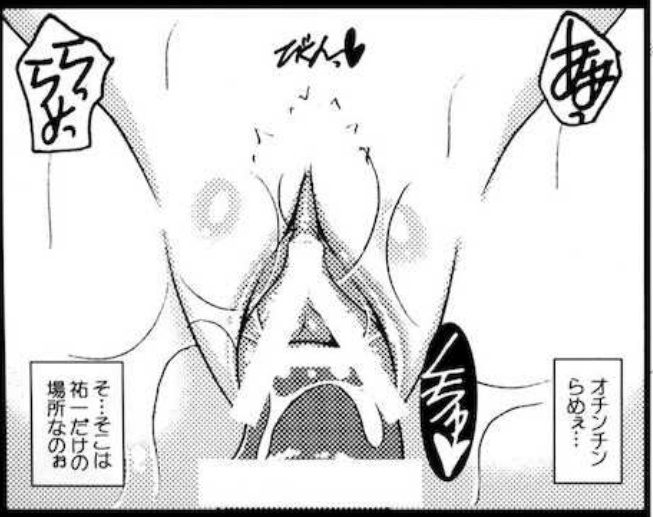


名雪も彼氏より一足先に大人になろうぜ

大丈夫優しくするから

た：助けて
祐一：

ああ：か！
身体に力が
入らない



そ：そこは
祐一だけの
場所なのお

オチンチン
らめえ



彼氏には悪いけど名雪の処女俺が頂いちゃうよ

そ…
そんな…

それだけはダメえ

そ：そんな
大きい無理
そんな大きいの
入れたら
私：壊れちゃう



はあ！名雪のオマン…俺のチンポに吸い付いてくんな

ひい…お：お腹の中「オチンチン」入って…

そ…おまんこ
挿れな
木ええ

いやあ…熱くて硬いもんがお腹の中拡げてくるお…

おつ！行き止まり！名雪の処女膜が俺のチンポに抵抗してくるよ

いい加減名雪も
覚悟決めて



俺のチンポで
女になろうぜ

名雪の処女マンコ
「馳走様♥」

俺のチンポに
純潔の証がハッパッパッ
ッパッパッ



お…まあら

ゆるして…



らあ

ほ…本当に
らあなの



はいつ残念♪
名雪の処女腹

俺のチンポに
勝てなかった
みたいだな♥



ひいっ
お…お腹が
引き裂かれて…
本当にチンポ
入っちゃってる

ごめんね祐…
私…初めて祐に
あけられなかったよ…



これから名雪の
処女マン」

ぞ...ぞんなの
嫌...

ああ...い...
痛いのが
嫌

俺のチンポの味を
覚えてもらおうかな

ふる...

ぐわん

ぬる



大丈夫
痛いのは最初
だけだから

俺に全部
任せて

はあ
名雪のオマン」
キツキツチンポ
噴い干切られそつだ!

やっぱり
処女マン」は
一味違うね

ピクピク

ピクピク

あ

あ

ズンズン

ズンズン

ズンズン

ズンズン

やあ...せ...先輩の
オチンチンが
私の中激しく
出し入れして

ひびく...
先輩の熱くて
硬いのが奥まで
突き刺さるのをお



あ
ズンズン

ズンズン

ズンズン

ズンズン



ほらほら、チンポが名書の子宮スンスンしてるのわかるだろ♥

どぞんぞん♥

ああん♥

スンスン、気持ちよくなってきたんじゃないかな？
ひびく
「ここを叩いてあげると声が出るね♥」

ひびく
いっ！
くりらめえ♥

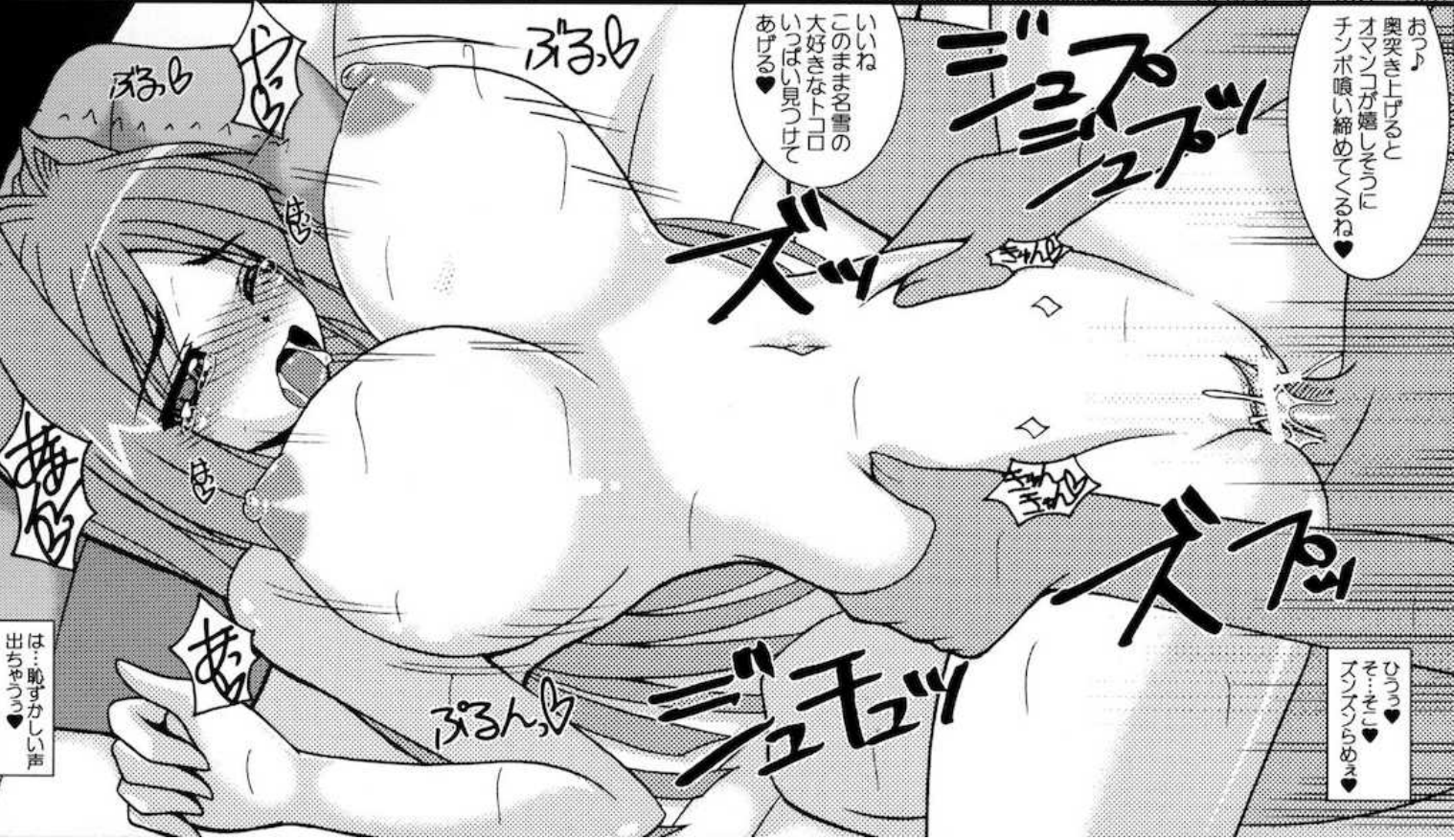
ああん♥

ひびく
くりらめえ♥



やっ！
さ...のしままで痛いだけたのに！

お：奥付かれる度...
身体から熱く痺れてきたよ♥



おっ！
奥突き上げる「オマン」が癒しぞん！
チンポ噴い締めてるね♥

いっね
この味名書の大好きな「ロ」いっ！
あはは♥

は...恥ずかしい声出ちゃった♥

ひびく
スンスンめえ♥

どう？
この浅い所
カでゴリゴリ
するのいいだろ

んっ
ゴリゴリ
らめえ

んっ
ゴリゴリ
らめえ

それとも…
子宮の上の方を
抉ったほうが
気持ちいいかな



だ…ダメ
そんな中探るように
オチンチン動かさ
ないれえ

いやっわ…私の
身体のエッチな場所
先陣に襲かれちゃっ

さっきまで
処女だったのにもう
こんなにはしたくない声
上げちゃって

やっぱり名前は
いやらしい淫乱女
だったみたいだな

彼氏以外の
男のチンポで
無理やり犯されて
喜んでるの？

そんな…
酷い

わ…私…
そんな女じゃ

ら…らめ
胸すかしい声
抑えられない

先陣のオチンチン
気持ちいいの



はあ♥
こ…こんなキムマンに
チンポ扱かれたら

さ…最後は
このまま中に
出すからなつ♥

名雪の処女
マンコに

初めての
種付けして
やるぜ♥

そ…そんなの
だめえ♥

そなたは
許して…

大丈夫♥
そんなに簡単に
出来ないうて

いやっ
先輩のオチンチンが
膨らんでっ…

はあ♥イクぞっ♥
名雪の子宮に
ザーメンマーキング
するからな♥

ひいつ♥
そ…そんなに子宮
グリグリされたら
何も萎えられなく
なっちゃっ♥

名雪も両足で
俺の身体がっちり
固めちゃって

まるで俺の赤ちゃんが
欲しいのっておねだり
してるみたいだぜ♥

ああん♥嫌なのに…
気持ち良すぎて身体が
言う事きいてくれない♥

た…助けて…
祐…い…このままじゃ
私…先輩に種付け
されちゃっ♥



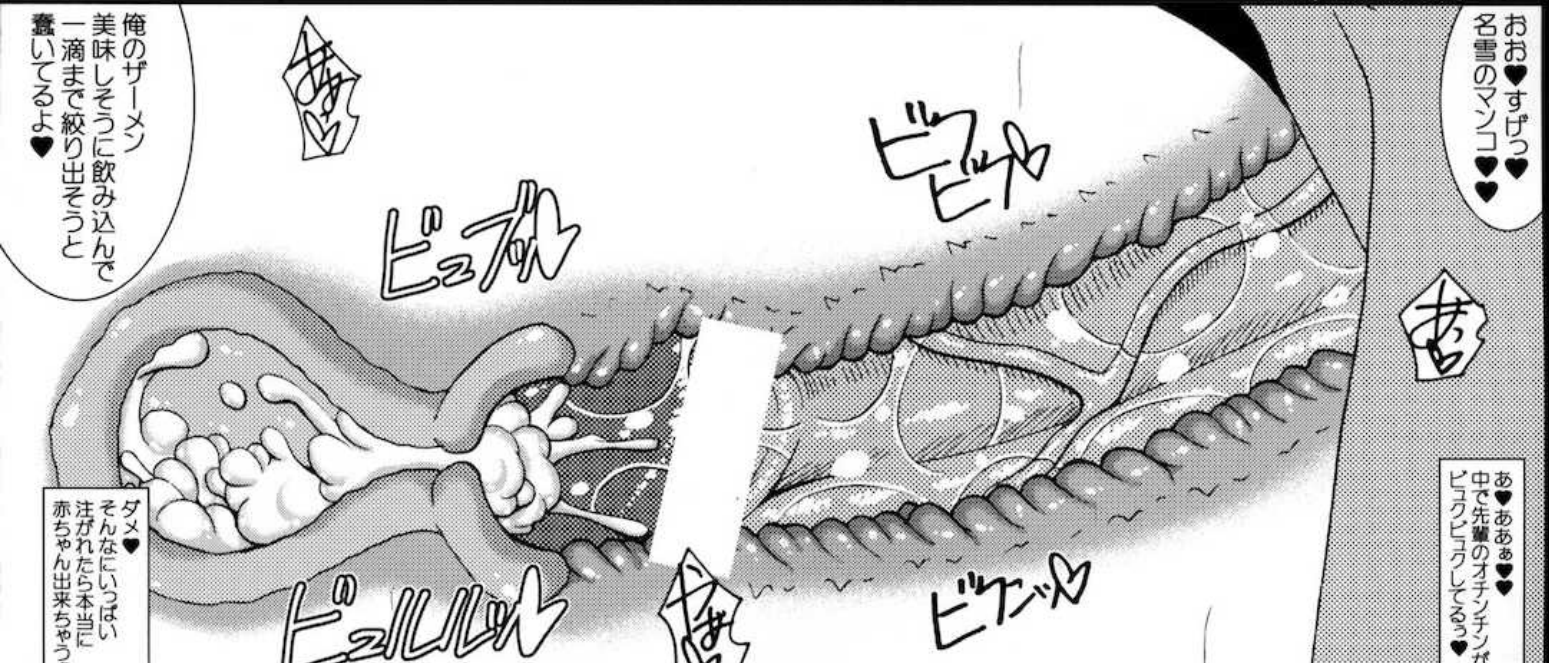


いんぞび
名雪

やあ

い...嫌あ
で...出て
先離の熱いの
私の中に...

あ...あ
い...イ
私...あ



おあ
名雪のマン

あ...あ
中で先離のマン
ピッピッ

俺のサータン
美味しそうに飲み込んで
一滴まで絞り出す
喜んでいるよ

ダメ
そんなにはい
注がれたら本
赤ちゃん出来

名雪は本当にイケナイ女の子だな♥



それは先輩が♥

初めてのセックスでそれも彼氏以外の男に中出しされてイチャイチャっなんて

俺のサーメンでマーキング完了っっっ



ふんふん♥ 名雪の処女マン!'" data-bbox="935 15 985 65"/>

祐い... 私...汚されちゃったあ...

ああ♥先輩の精液が中から溢れて



いきなり奥までなんてらめっっ♥

そ...そんないきなり奥っ♥



も...もうゆる...

まだまだへばるには早いせ 名雪には俺のチンポミルクの味もすっかり覚えてもらわないとな♥

あ...い...

今入れただけで
イッたね♥

この格好だと
さつきと違う所が
擦れて気持ちいいだろ♥

ひんぱん♥
ひんぱん♥
ひんぱん♥

やあ♥
ひんぱん♥
ひんぱん♥

自分から
お尻振っちゃって…
すっかり俺のチンポの
腐だね♥



やあい…
いっただけの中
そんなにアツアツ
しないわ♥

こ…こんな
恥ずかしい格好で
犯されてるのは…
お尻止まらないのよ♥

違わないだろ♥

ほら♥
いいんだろ？
気持ちいいって
言ってるぢや♥

ははははは
ははははは
ははははは

ははははは
ははははは
ははははは

ははははは
ははははは
ははははは



くひん♥
お…奥すっって♥

らめ♥
またいっちゃっ♥
またいっちゃっ♥



え？何？聞けない？

お……お……

そんな恥ずかしい事言えない……

あんなに
おまんこ
いいの……

ズンズン

ズンズン

ズンズン

ズンズン

ああ……
言っちゃったあ
エッチな言葉
叫んじゃったあ

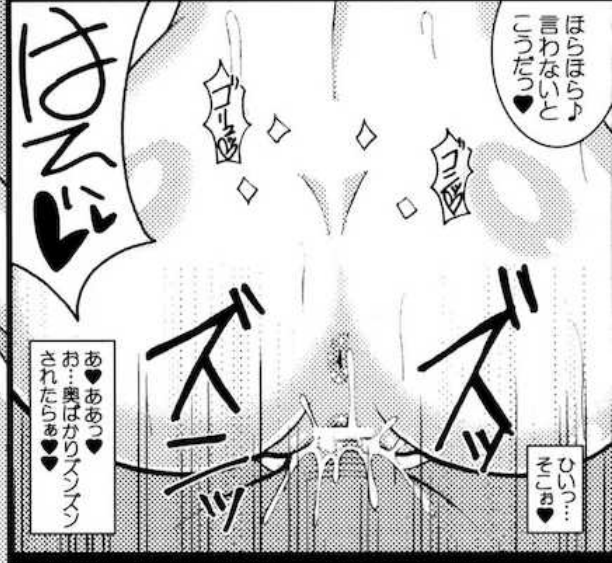
ダメ……私……
先輩のオチンポに
逆らえない



じゃあ……

やあ……

ほひ



ほら……
言わないと
しつこい……

ズンズン

ズンズン

ひい……
そこ……

ああ……あ……
お……奥ばかりアツマン
されたらあ……



そんな
オマンコが
いいの……

ほっ……
オマンコ……
オマンコ……
オマンコ……

ズンズン

ズンズン

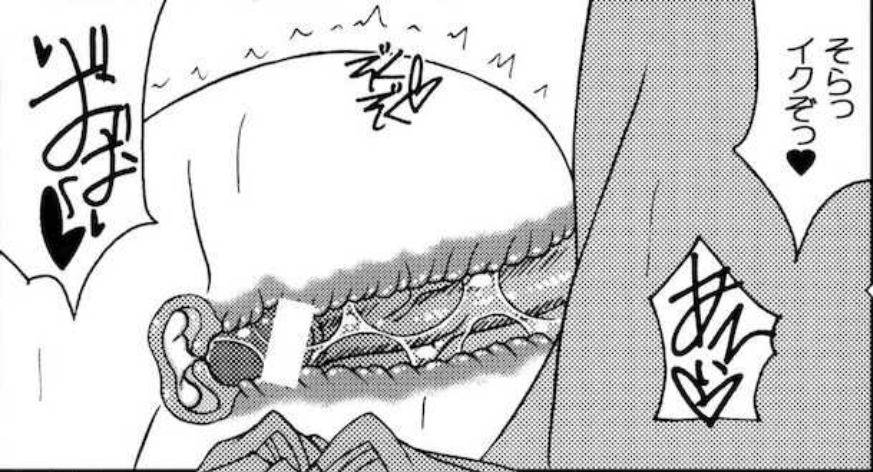
ズンズン

ズンズン

ズンズン

だめ……私……先輩に
どんどんエッチな
女の子にされちゃう……

ああん……
エッチな言葉吐くの
気持ちいい……



そらっ
イクぞっ♡



せ…先輩♡
私…もっ♡

いいせ
イク時はイクって
言うんだぞ♡

ち…もっ
眠わかない♡

おっ♡
はっ♡



は
い
ぐ
ん
ぐ
ん

ト
ロ
ン

ト
ロ
ン

ト
ロ
ン

おっ♡
はっ♡
おっ♡
はっ♡
おっ♡
はっ♡

はっ♡
おっ♡
はっ♡
おっ♡
はっ♡
おっ♡



い...言わ
ない...え

おん

せ...先輩のチンポが
オマンコ押し上げて
すっく気持いいのよ

ふふふ
さっさと処女
だったの

すっかり雌の顔を
するすっくになったな



おん

どう?
この体位だと
チンポが奥まで届いて
気持ちいいだろ



ズンズン

ぞ...
そんなの...

いいせ
このままお話を
俺のチンポの虜に
してやるぜ



らめい
私...身体だけじゃなく
心まで濡らさなきゃ
いけません

ズンズン

はあん
こんなエッチな
キスしながら
奥スズンされたらあ



おん

おん

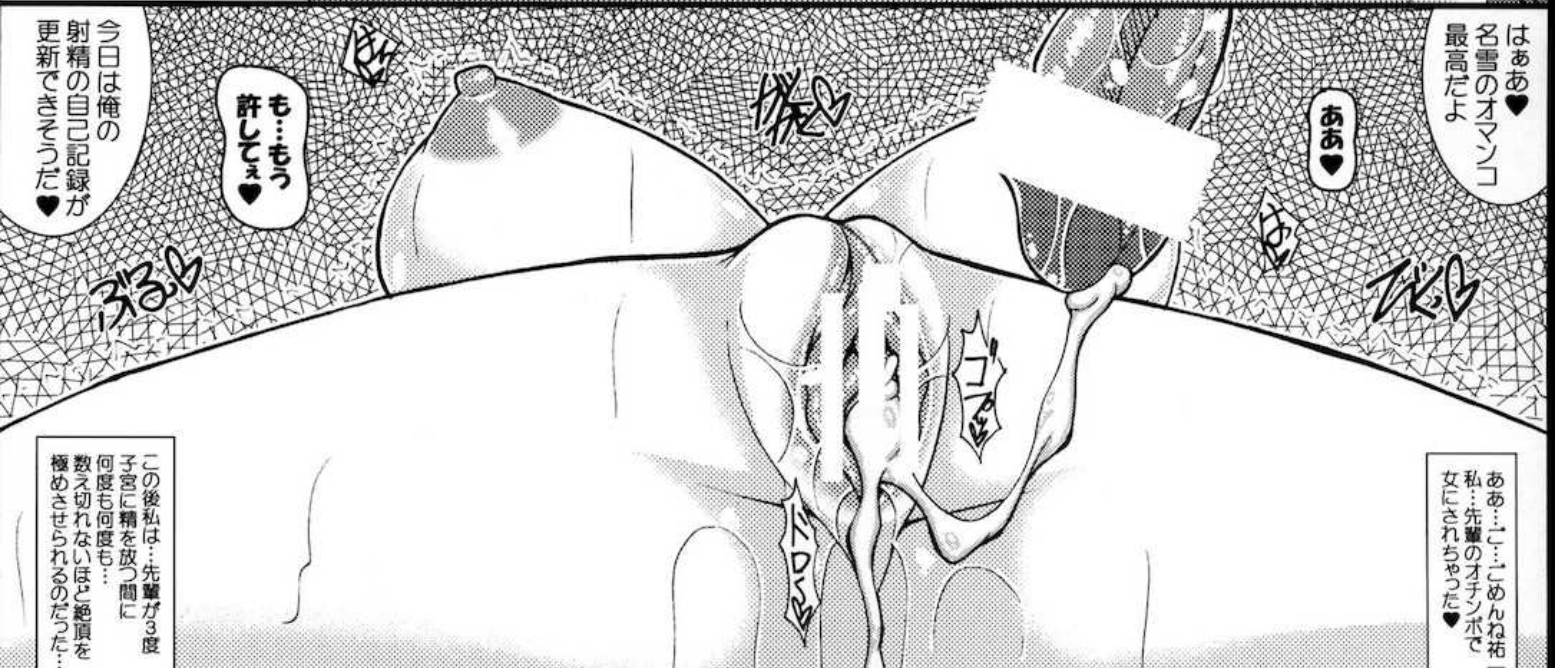
やあ
舌絡めて唾液
囁かないえ

ああん
先輩の舌が
入ってきて



私の媚肉は狂おしい程の
絶頂に溺れながら
先輩の子種を一滴残らず
搾り取るうと妖しく
蠢いていた...

先輩の射精と同時に
目の前で真っ白な閃光が走り...
この日最大の絶頂が私を
天国へと押し上げていく...



はああ♥
名雪のオマンコ
最高だよ

も...もっ
許して♥

今日は俺の
射精の自己記録が
更新できそうだ♥

ああ...こめんなね祐
私...先輩のオマンコで
女にされちゃった♥

この後は...先輩が3度
子宮に精を放つ間に
何度も何度も...
数え切れないほど絶頂を
極めさせられるのだった...



名雪の初めてを
彼氏の代わりに
美味しく頂いて
やったよ♥

で、そっちは
どうだったんだ？

もちろん
香里には俺のチンポの
味をたっぷり教えて
やったよ♥



が干ヤ...

おっ



お疲れさん

で、首尾は
どうじゃっ

^^^♥

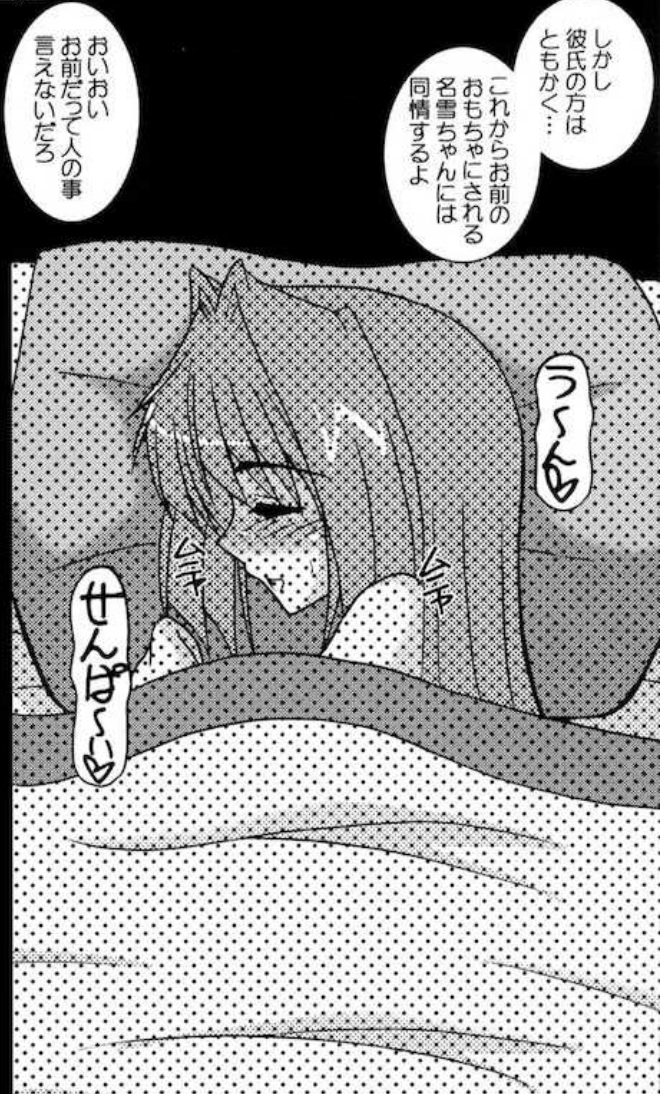
バッチリよ



まあ...この旅行中に
俺のチンポをたっぷり
ぶち込んで

俺無しじゃ
生きていけない
身体にして
やらないと♥

ふふふ♥
明日から
楽しみだな



うん

しかし
彼氏の方は
ともかく...
これからお前の
おもちゃにされる
名雪ちゃんには
同情するよ

おいおい
お前だつて人の事
言えないだろ

甘んばる



「さあ…三火の目の前にあるチンポは誰のチンポかな♥」

「はあん♥この木まで我慢汁の味は永友先輩のです♥」

「ああん♥おっわ…」
「Gパンカスのエッチな味は皆野先輩のチンポの味です♥」

ちんぽ
ちんぽ

ちんぽ

ちんぽ



「ほら名書♥画面の前の彼氏」
「言っ事があるんだろ♥」

「はあん♥」
「…ちんぽお前♥」
「私あなたが一生命懸命してる時に…」

お口もオマンコもお尻の穴も♥
初めてを全部先輩のオチンポに挿けちゃった♥

「ああん♥先輩♥」
「ちんぽを回す道に」
「したんだから可愛い♥」

先輩のチンポミルク♥
名雪のアナルに♥
先輩専用のサーマン便器に排泄して♥

ちんぽ

ちんぽ

アナルに挿けたい♥

はあん♥

ちんぽ

ちんぽ

ちんぽ

皆さんこんにちは和泉弥生です。

これが出ているという事は2012年も無事に終わりマヤの予言も無事回避されたみたいですね…次は何年人類滅亡説が出るでしょうか w

今回は Kanon から名雪寝取られ本をお送りいたします。ちょうど去年舞・佐祐理さんの寝取られ本を出したときに「哀鍵」とタイトルにしましたがこれが結構お気に入りだったので今回も使わせてもらいました。と言う事で前の話とは全くの別のお話になります。key系の寝取られモノの時はこのタイトルで行こうかなあとも考えています。

…舞と佐祐理さんのお話も追々描いていこうと思っておりますのでしばしお待ちくださいませ。

で、今回は名雪本ですが、前回と同様に導入部に結構ページを割いてしまったのでまた最後まで描くことが出来ませんでした…その後は色々ネチネチと続けるはずだったんですが…

と、言う事でこれも続きを追々描いていこうと思っています…なんかこうやって色々溜まっていくんデスネ…

で、ヤヨイの近況ですが、秋アニメはジョジョと中二の凸守を愛でながらリトバスで動くグドとはるちんを楽しんでおります。ただ…11月に BD レコーダーがぶっ壊れて新しく買い換えたので後で見ようと思っていた奴が全部消えてしまったのが痛いです(;ω;) プワッ

で、今後の予定ですが来年もサングリとか COMIC1とか主要な即売会に参加しつつ貯まっている話やそのつどはまったモノで色々描いて行きたいと思っています。

最後になりますが、8月から DLsite さんのところで過去作品のダウンロード販売を始めました。追々作品を追加していく予定なので興味のある方はご利用くださいませ。

それでは今回はこの辺で。2013年が皆様にとって良い年になりますように。

哀鍵 奪われた幼馴染

発行

紀霊なお姉さん

発行日

2012年12月31日

印刷

PICO

連絡先

izumiyayoi@nifty.com

Web

<http://homepage1.nifty.com/~kirei>

※無断掲載・転載禁止

春、受験に失敗した俺は
長い長い浪人生活を送る事になった…

一足先に大学生になった名雪の為に
俺は全ての誘惑を断ち切って勉強に励んだ

そう…全ては俺を待っていてくれる
彼女の為に…

でも…俺は知らなかった…

夏の海で彼女が他の男の肉便器に
調教されていた事を…



Kanon Fan Book
Presented By
紀霊なお姉さん